



働く人の健康を守るために。
「産業医をご存知ですか？」

千葉県医師会理事 松岡まつおかかおり 医師



みなさん、こんにちは。日々、たくさんのニュースが入ってきますが、今年4月の関東道でのバス追突事故の話、覚えていらっしゃいますか？色々な原因が示唆されていますが、長時間の運転が一つの発端とされています。

働く人たちの健康を守るため、国では「産業保健」という制度を作っています。働くことによる病気や怪我の発生を防ぐためのものです。それに関わる医師を「産業医」と呼び、法律で、50人以上が働く事業場では産業医を置くことが義務づけられています。産業医は職場を見回って、健康被害が出そうな箇所や仕事の手順などを確認し、必要に応じて雇い主に「危ないから対策を講じて欲しい」という助言をします。

また、健康診断の結果をみて、仕事に差し支えがないか判断したり、日常生活に関する健康指導も行います。最近では、長時間労働の方の疲労蓄積による健康被害やメンタルヘルスなども問題となっており、その対応が迫られています。

さて、50人未満の小規模事業場ではどうでしょうか。産業医確保など独自に行うことが難しいのが現状です。そのため、産業保健サービスを無料で受けられるよう、都道府県単位で「地域産業保健センター」が設けられています。千葉県医師会では、県内全域を対象として9か所のセンターを運営中です。本誌の「情報ファクトリー」に詳細を載せましたので、ぜひご覧ください。

みなさまが産業保健サービスをご利用いただくことで、前述のような悲しい出来事を少しでも減らすことができたいと思います。私たちが皆が、いきいきと働き、暮らすことができる社会になりますように。

ミレニアム millennium

2012 December 第43号

21世紀を「健康の世紀」に…。
その願いから「ミレニアム（新千年紀）」と名付けました。

目次

特集

膠原病を早期発見せよ！
若い女性を襲う「全身性エリテマトーデス」 1

スポーツコーナー

腰痛を予防しよう!! (ストレッチ・筋トレ編) 5

新風—千葉県の最新医療情報紹介—

劇的に進化した「低侵襲脊椎手術」 6

アスリートに聞く! ～スポーツとカラダづくり～

千葉ジェッツ 佐藤 博紀さん 8

からだのソラシド♪ マナボット

思春期を生きる君たちへ 10

こども相談室

RS ウィルス感染症 13

千葉県インフォメーション

感染性胃腸炎にご注意!
原則無料で受けられる予防接種のお知らせ 14

元氣からだ! Q & A

高血圧の治療
(治療全般/漢方薬での治療) 16

百楽カフェ

加齢黄斑変性について 18

情報ファクトリー

「千葉県地域産業保健センター」について 19

旬食野菜クッキング

やまと芋のガレット 20

医師会インフォメーション

間違い探しクイズ 他 21